

## 平成28年度 指定管理施設評価結果

施設名	こおりやま文学の森資料館
施設区分	c. 事業運営施設
指定管理者	公益財団法人 郡山市文化・学び振興公社
指定期間	平成26年4月1日～平成31年3月31日

評価項目		
I. 市民の平等な利用の確保（使用許可、使用料減免の状況等）		
II. 施設の効用の最大限の発揮（PR活動、サービス向上の取組、維持管理等）		
III. 管理を安定して行うための人員及び財政基盤の確保（研修体制、経営の効率化等）		
IV. その他事項（法令順守、危機管理等）		
S（90点～100点）「標準をはるかに上回る」	87	総合評価 (S, A, B, C, D)
A（75点～90点）「標準より良好」		
B（60点～74点）「適正（標準）」		A
C（45点～59点）「要指導」		
D（44点以下）「管理運営体制の見直しが必要」		

H28実績			
指定管理料	70,343 千円	（前年度比）	（ 974 千円）
利用者数	17,939 人	（前年度比）	（ △ 533 人）
事務手続き	届出・・・○	協議・・・○	報告・・・○

サービス向上対策	
内 容	新規
「特別企画展かこさとしの世界」において、他の指定管理施設と連携したスタンプラリーを開設した。	○
新たな取り組みとして、館内にバス、タクシーの時刻表等を利用者に分かりやすく掲示した。	○
子供を主な対象とした特別企画展の周知を計るため、小児科への企画展のチラシ等の配布を行った。	○

評価概要
<p>利用者のニーズを考慮し、バス・タクシーの時刻表を大きく掲示することで、利用者の利便性を向上させた。特別企画展「かこさとしの世界」においては、「スタンプラリー」や「地元の幼稚園児や保育園児の絵の展示」を行うなどの工夫により、三世代で来館してもらう機会の拡大を図る等、新たな取り組みを行った。また、館長が積極的に市内の高校を訪問し、三汀賞への参加を呼びかけた結果、H28年度は三汀賞の応募句数が過去最高になったことは大きく評価できる。</p> <p>今後は、より集客が見込めるよう、利用者の細やかなニーズの把握と対応に努めるとともに、継続事業についてもその拡大と見直しを行う必要がある。</p>

総合評価経年比較				
H26	H27	H28	H29	H30
A	A	A	—	—